



150人が参加して行われた記念式典



あさぎりの郷前沿道にサザンカとキンモクセイの苗木40本を記念植樹しました

安岐町

朝来地区が交通死亡事故ゼロ 8千日を達成!

朝来地区が、3月30日(金)で交通死亡事故ゼロ8千日を達成し、31日(土)に朝来小学校体育館で記念式典が行われました。同地区は昭和60年5月以来約22年間死亡事故が起きておらず、8千日達成は現在市内で最長の記録となっています。

式典には地元の皆さん約150人が参加。大分県交通安全協会国東支部朝来分会や老人クラブ、地元有志でつくる実行委員会を代表して中西孝則分会長が「交通死亡事故ゼロ8千日は節目であり通過点です。この日を交通死亡事故を起こさないよう決意を新たにする出発点としましょう。」とあいさつしました。式では、交通安全活動に貢献した団体や標語コンクールの入賞者の表彰や大分県警音楽隊の演奏会も行われ、全員で8千日達成を祝いました。



今年も割石地藏講の皆さんからぜんざいが振舞われました



安岐ダムには、市内外から桜見物に多くの人を訪れました

国東町・安岐町

割石地藏・安岐ダムでさくら祭り

4月1日(日)、寺山の割石地藏尊で恒例の桜祭りが開催され、開運祈願とお花見を兼ねて多くの参拝客で賑わいました。

また、4月8日(日)には、「第20回安岐ダムいこいの広場さくら祭り」が開催されました。3千本の桜が満開のいこいの広場では、カラオケ大会、舞踊やビンゴ大会が行われ、ダンゴ汁や石垣もちなどの出店が軒を連ね、家族連れなど多くの人を訪れました。



国見町

岐部社子ども獅子舞

4月14日(土)・15日(日)の2日間、岐部社で子ども獅子舞が奉納されました。子ども獅子舞は、約600年前から伝わる伝統行事で、毎年同社の春・秋の大祭りで奉納されています。

地元の皆さんや参拝客が見守る中、獅子と鬼に扮した子どもたちが、五穀豊穡を祈願して元気な舞を披露しました。